

本町のまちづくりを考える会 かわら版 No.24

令和8年6月

本町のまちづくりを考える会は、一年を通して、歴史的まちなみの保全と魅力あるまちづくり活動をおこなっています。令和7年度の活動状況をお知らせします。

◆ 第1回板塀プロジェクト

【日程】令和7年7月25日

【内容】地車小屋前車止め新調（修景）

歴史的まちなみに馴染むように配慮して製作し、地車小屋前に設置していた車止めが経年劣化により傷んでいたため、新たに製作しました。



before

after

◆ 第2回板塀プロジェクト

【日程】令和8年1月25日

【場所】本町地区内各ご家庭軒先

過去に板塀プロジェクトで設置したエアコン室外機用の木格子目隠しが劣化し、色あせていたため再塗装しました。また、目隠しされていない室外機3か所に、新たに木格子目隠しを作成・設置し、まちなみ景観の向上につなげました。
長時間作業にご協力いただいた役員・会員の皆様には心から感謝を申し上げます



before

after

◆ 美化活動

【日程】① 令和7年6月1日、7月25日

② 令和7年8月21日

【場所】本町町内ポケットパーク等

【内容】① ポケットパークの清掃・除草
② 民家の過繁茂したツタの除去

市役所別館向かいのポケットパークの清掃活動を行いました。空き缶などのゴミを拾い、伸びていた雑草を丁寧に刈り取り、公園をきれいにしました。このほか、過繁茂したツタが民家の壁面を覆って道路にはみ出していたため、除去作業を行い、景観向上に努めました。今後も活動にご協力をお願いします



◆ 風鈴展示

【日程】令和7年7月6日～8月18日

本町地区恒例の風鈴設置。令和7年度も役員総出で取付け作業を実施しました。色とりどりの風鈴が地区内を彩り、涼しい音色を奏でました。ご協力ありがとうございました



◆ 先進地区の視察

【日程】令和8年3月29日

【場所】橿原市今井町（重伝建の町並み保全）

奈良市なら町（古民家等の利活用）



歴史的町並み保全活動に活かすため、奈良県の今井町となら町を視察しました。今井町は約500軒の古民家などの伝統的建築物が残り、国内屈指の歴史的町並み保全地区です。なら町は近鉄奈良駅以南0.5kmに位置する寺内町で、町家を活用した飲食店や商店などが多く点在し、観光客が多く訪れ賑わいを見せているまちです。それぞれの地域の方から、まちなみ保全活動や古民家などの活用についてお話をお伺いしました。視察での学びを今後の活動に活かしてまいります。



◆ 市主催の歴史的町並み保全講座 参加

【日程】令和8年2月28日

【場所】泉佐野市さの町場エリア



泉佐野の町場エリア界隈で遊休古民家等を活用し、創業支援や店舗運営などでまちを活性化させている「バリュー・リノベーションズ・さの」と「さの町場家守舎まちばの芽」の2団体の取組みを見聞する市主催のまち歩きセミナーに役員と会員で参加しました。本町でも空き家古民家が増えていますので、遊休不動産の利活用について考える良い機会となりました。

◆ 空家古民家の利活用促進に係る連携協定の取組み

少子高齢化や世代交代により、空家古民家が増加傾向にあります。空家は歴史的景観の阻害要因になることが予見され、利活用の必要性が高まっています。そのため、令和8年1月、本会と「全国古民家再生協会」「全国空き家アドバイザー協議会」「岸和田市」の4者間で連携協定を締結し、空家古民家の情報収集や発信、利活用方法やリノベーションの提案、所有者と利用希望者とのマッチング等の取組みを進めています。



◆ まちづくりの館の管理運営

本町にある市施設「まちづくりの館」は、平成21年から本町のまちづくりを考える会が指定管理者となり管理運営し、季節折々の飾り付けや郷土愛を育む講座や情報発信をしています。無料のお茶がありますので、休憩などでもご利用いただけます。（まちづくりの館ホームページ <https://kishiwadahonmachi.com/>）

◆ まちなみ景観の推進

市が行っている歴まち保全の家屋修景補助の活用を奨励しています

<問合せ先>

岸和田市まちづくり推進部 都市計画課 まちづくり支援担当
072-423-9505（直通）

《修景事例》



修景前

修景後

◆ まちづくりを考える会の運営について

今後も町並み保全と魅力あるまちづくりを進めるため、魅力ある取組みを実施してまいります。また、会の活動にご参加いただける方も募集していますので、みなさまのご協力をお願いします。